

第1回 美祢市新総合支所庁舎等整備有識者会議 議事録

開催日時	令和2年2月3日（月）10：00～12：00
開催場所	美祢市美東保健福祉センター 大ホール
出席者	山口大学大学院創成科学研究科 教授 岡松道雄 山口県建築士会 理事 加藤久雄 山口県立大学 社会福祉学部 教授 前田哲男 山口大学大学院創成科学研究科 教授 鈴木素之 株式会社YMF G ZONEプランニング 藏重嘉伸 総務省地域情報化アドバイザー 遠藤勇一
欠席者	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 目山直樹
事務局	美祢市長 秋芳総合支所：鮎川支所長 五嶋課長補佐 美東総合支所：東城支所長 上田課長補佐 重枝係長 教育委員会：金子事務局長 斉藤生涯学習スポーツ推進課長 総務課本庁舎整備推進室：松野室長 基本計画策定支援・基本設計業務委託業者：（株）龍環境計画
次第	1 開会あいさつ 2 委嘱状交付（委員紹介） 3 会長・副会長選出 4 議事 （1）美祢市新総合支所庁舎等整備基本構想について （2）基本計画等の進め方 ア 検討体制 イ 検討の進め方 ウ スケジュール エ 基本計画の構成 （3）ワークショップ等の開催について ア グループヒアリングについて イ ワークショップの開催について ウ 第1回・第2回の状況 5 その他 次回（第2回）有識者会議 6 閉会

内 容	
	次第に基づき以下のとおり進められた。
市 長	1 開会あいさつ (省略) 2 委嘱状交付 (委員紹介) (省略) 3 会長・副会長選出 会長は岡松委員とする。 副会長は前田委員とする。 会長・副会長あいさつ
岡松会長	4 議事 原則公開で行い、要約した会議録を作成するため、会議内容を録音し、発言された委員名を伏せて、会議内容をホームページ等で公開することを確認する。 (異議なし)
事務局	(1) 美祢市新総合支所庁舎等整備基本構想について ＜ 説明 ＞ 質疑等は以下のとおり
A委員	総合支所、公民館、図書館を一緒に整備する際、それ以外の体育館、保健センター、訪問看護ステーション等の扱いはどうなっているか。
事務局	秋芳総合支所の周辺にある秋芳体育館は古いので、解体して、その場所に新しい複合施設を建設すること、その場合体育館機能をどうするかを含めて今後のワークショップで、整備の検討をしていきます。その他の保健センター及び訪問看護ステーションは、新耐震基準の建物ですので、そのまま使用していく予定です。旧施設課という建物は、旧耐震基準ですので、今回の整備で解体する予定です。 美東総合支所の周辺にある美東体育館は、旧耐震基準の建物ですが、そのまま残して将来的に耐震化工事等を行いながら、使用でき

	るところまで使用していく予定のため、基本構想の整備に載せていません。また、美東センターは、旧耐震基準の建物で、平成 30 年度に第 1 次耐震診断を行い、I S 値が 0.31 という結果が出ており、耐震化工事及び改修工事に費用がかかることから、今後解体することを基本計画等で検討していきます。
A 委員	まちづくりの拠点施設ということで、このような施設も重要である。
B 委員	基本構想 32 ページで、下の表の土砂災害特別警戒区域と記述がありますが、土砂災害の警戒区域だと思う。
事務局	資料等が手元にないので、確認のうえ次回ご返答させていただきます。
C 委員	スケジュールに P F I 等可能性調査・P F I で実施する場合という記述があるが、どのような考えで基本構想に載せられているか確認したい。
事務局	基本計画の中で P F I 等の可能性調査を行います。そこで、P F I 等での事業実施が決まれば、基本構想では令和 2 年度から進めていくことになります。本庁舎整備でも P F I 等の可能性調査を実施しており、P F I 方式での事業は、不向きと結果が出ております。総合支所でも同じような結果が出ると予想されます。
D 委員	他の施設との複合化及び連携等があれば教えてください。
事務局	美東総合支所は、大田中央バスセンター付近に建築するのであれば、美東交番と大田中央バスセンターの複合化も検討していきたい。また、山口銀行大田支店が隣にあるので、山口銀行大田支店との複合化も検討していきます。商工会も複合施設の中に入りたいという要望書が出ており、商工会との複合化も検討します。あと、シルバー人材センター、カルスト森林組合とも協議を行いながら検討していきます。 秋芳総合支所は、秋芳体育館を解体して、そこに複合施設の建築を検討しています。公共交通の停留所も検討しています。あと、山口銀行秋吉支店が近くにあるので、複合化が可能か検討していきます。商工会についても同様に検討していきます。シルバー人材センター、社会福祉協議会も敷地の近くにあり、複合施設の中に入ることはないかもしれませんが、近くにあるということで、連携等して進めていきたいと考えています。

D委員	既存の施設をプロットした地図等を作られていますか。位置関係が分かれると非常に良いので、次回に資料等を提出してください。
事務局	分かりました。次回提出します。
E委員	美祢市の総合支所と本庁の役割分担を教えてください。次回に役割分担が分かる資料の提出をお願いします。
事務局	美祢市の総合支所は、総合窓口課一つで、窓口業務となります。多くの業務が本庁で完結という形になっています。役割分担が分かる資料は、次回提出します。
E委員	本庁と総合支所で、文書等のやり取りは、どのような形で、どれくらいの頻度か教えてください。
事務局	月・水・金曜日の週3回の通送便で、各日1回となります。
F委員	P F I 等で実施する場合とスケジュールに記載があるが、可能性調査を実施されるのはいつ頃でしょうか。
事務局	基本計画の中で可能性調査を実施していく予定です。
F委員	基本計画で可能性調査をする時に、並行して事業者を探した方が良いと思います。
事務局	基本計画の中で早めに進めます。
A委員	基本構想の18・19ページに総合支所の職員数がありますが、将来、職員数は維持されますか。それとも減っていく可能性がありますか。
事務局	現段階では、分かりにくいところがありますが、複合施設になると、可能性として職員数は、減っていくと思われます。
事務局	(2) 基本計画等の進め方について (3) ワークショップ等の開催について < (2)(3)は関連があることから、続けて説明 > 質疑等は以下のとおり
A委員	新総合支所庁舎等との複合化を希望する団体関係者は、ワークシ

	ヨップに参加されていますか。 事務局 一個人として参加され、団体関係者として参加していません。 A委員 難しいのは、複合化を希望する団体の意向をどこかの時点でくみ取り、設計の中に盛り込まないといけない。他の団体との調整はどう行われるのか。 事務局 複合化を希望する団体には協議を行いますが、話がない団体には、現段階では市からは協議を行っていない状況です。 A委員 団体との複合化の場合、費用分担はこれからの話ですか。 事務局 費用分担の協議等については、これからの話になります。これから、団体と協議を進めていきます。 支援業者 銀行や商工会、森林組合など準公的な団体等があり、一緒になれば便利ということで、候補として上がった時に、そのような団体との複合化について、市民の意見としてワークショップで諮ろうと思います。 B委員 平常時の利用だけでなく、災害発生時の利用を考えていく必要がある。現状、避難所はどの施設なのか、複合施設ができた後はどうするつもりなのか、それぞれの避難所で想定収容人数は何人かを分かる範囲でお答えください。 事務局 美東地域の大田地区の避難所は、美東センター、大田小学校、美東中学校です。美東中学校は、土砂災害の警戒区域に一部かかり、土砂災害時は避難所になりません。美東センターは、旧耐震基準の建物で、地震災害時は避難所になりません。収容人員につきましては、今把握しておりませんので、次回お答えします。 B委員 秋芳地域の秋吉地区の避難所は、秋吉公民館が避難所となります。秋芳中学校も避難所となりますが、特別土砂災害の区域に一部かかります。また、近くにある秋吉小学校も避難所になっています。 事務局 美東総合支所は、避難所の機能は考えなくていい、秋芳総合支所は一部避難所として考えなければいけないという理解でよいか。また、避難所の機能も必要だが、支援物資の配布なども考えないといけない。空間利用を考える時に、支援物資の配布などのイメージを考えてれば良いのでは。 事務局 美東総合支所は、新しい複合施設となりますので、避難所になります。 支援業者 避難所としてどう運営するか、シュミレーションを実施しようと思います。本庁の機能と総合支所の機能と総合支所以外の避難所が
--	--

	災害の種類によっていろいろ変わるので、いろいろな形でシュミレーションして、具体的に総合支所の中にどう作り込むか、総合的に考えていくところです。
事務局	基本的に本庁舎で、大量の支援物資を受けて、運搬路の問題がありますが、総合支所に必要とするものを配送する。総合支所は、基本的な数量は確保しますが、それ以上のものは本庁から配送する計画で、委員が言われた総合支所での大量の支援物資の受け入れ等は考えていません。
B 委員	建物をつくるだけでなく、災害時を考えた周りとの関係性を検討して欲しい。あと、市民ヒアリングでの市民の皆さんの災害に関する意見等は、貴重な意見と思う。この意見を取り入れて検討願います。
F 委員	資料の 20 ページの美東の第 2 回のワークショップの時に、候補地を 1 ヶ所追加して、住民の皆さんが大田中央バス停付近の候補地について、どんな意見があったか聞かせてください。
事務局	大田中央バス停付近を追加したことについて、第 2 回のワークショップで説明しました。厳しいご意見等があると思っていましたが、市民の方の反対意見は、あまり無かったと思っています。しかし、候補地が大田中央バス停付近になれば、美東保健福祉センターが残り、もったいないという意見が多くありました。美東保健福祉センターの活用方法が、市民の理解を得られれば、候補地が大田中央バス停付近でも良いかと思いますが、2 月のワークショップで、市民の皆さんに説明し、意見を聞かないと分りません。
F 委員	資料の 24 ページで候補地の評価をされているが、②の道の駅周辺は可能性が無いのですか。
事務局	②の道の駅周辺は、企業誘致の話があり、企業誘致を優先することから、可能性が低いということです。
F 委員	いろいろ内情があると思うが、次のワークショップでは、②の道の駅周辺はだめと説明した方が良いと思う。
事務局	第 2 回目のワークショップの最初に、市長の意向で、道の駅周辺は商業地域として、まちづくりを図っていきたいと説明したところです。道の駅も、現在の状況では良くないということで、道の駅周辺を活性化していくため、何かが必要だと意見等をいただいています。これについては、商業施設と兼ね合いをして、まちづくりの検討をしていきます。

支援業者	美東の場合は、3つの候補地の中からどこを選ぶかは、とても重要で今後のまちづくりの方向性を決めてしまう。入念に住民の皆さんの意見をまとめながら進めないといけない。
C委員	今回の公共施設を行政が整備にするに当たり、どう使うか、どう運営するかが、非常に重要だと思います。基本計画の中で、指定管理や民間に任せる検討をするかお聞きしたい。
事務局	現在の段階では、指定管理は考えていません。今後必要になってくれば、検討の余地があると思います。
支援業者	運営が全てだと思います。指定管理制度ではなく、住民の運営組織を、今後ワークショップ等で議論していきます。
D委員	一般的に公民連携は、既存の団体や既存の企業等が公的施設を運営するイメージを持つが、住民の方が自前で運営を行う、それが発展して組織化する理想的な運営が、実現することを願います。
B委員 事務局	このような複合施設の他自治体の状況をまとめてください。 他の自治体の意見等、視察等をしながら情報収集します。
事務局	5 その他 (1) 次回（第2回）有識者会議 ＜ 次回開催日程の確認 ＞ 次回は、3月26日（木）午後に決定 時間、場所については、未定。決定次第委員に報告する。 6 閉会